

やすらぎ短信

平成31年
4月号

春の祈り



今日から四月、新年度の始まりです。晴れて入学、入社をされる方は、期待に胸を膨らませていることでしょう。新しい門出を心よりお祝い申し上げます。

浦幌町もようやく福寿草が咲きだし、山菜の季節を迎えます。この時期、浦幌町内各部落に鎮座する神社では、地域の氏子が集まり、幟を上げて、春祭りが行われます。春祭りは「祈年祭」（としごいのまつり）ともいい、「とし」とは稲の美称、「こい」は祈ること・願うことで、お米を始めとする五穀の豊穰を祈るお祭りが行われます。日本古来より繰り返されてきた「春の祈り」を大切に、新年度の一步を踏み出しましょう。

御代替わり

平成から新しい時代へ

天皇陛下の退位に向けた特例法の定めに基づき、来る四月三十日に天皇陛下の「譲位」（じょうい）、翌五月一日に皇太子殿下の「即位」（そくい）が行われます。天皇の御位を御譲りになられる「譲位」は、文化十四（一八一七）年に光格天皇が仁孝天皇に譲位されて以来、約二百年ぶりのこととなります。

四月三十日には、天皇陛下が国民の代表に会われて、最後のおことばを述べられる「退位礼正殿の儀」（たいいれいせいでんのぎ）。

五月一日には、皇太子殿下の御即位に伴い剣璽等を継承される儀式「剣璽等承継の儀」（けんじとうしょうけいのぎ）。御即位後初めて国民の代表に会われる儀式「即位後朝見の儀」（そくいごちょうけんのみぎ）。

十月二十二日には、御即位を公式に宣明され、国内外の代表が祝福する儀式

「即位礼正殿の儀」（そくいれいせいでんのぎ）。

十一月十四日～十五日には、その年の新穀を天皇が神に捧げ、みずからもそれを食され、国家安寧を祈念される一世に一度の重要な祭儀「大嘗祭」（だいじょうさい）が行われます。天皇陛下が御即位後初めて行われる「新嘗祭」（にいなめさい）が大嘗祭であり、数ある祭祀の中でも最高の重儀といわれております。

その他にも多くの儀式が行われますが、国民皆でお祝い申し上げます、一連の儀式が恙無く執り行われますようにお祈り致しましょう。



天皇の即位礼に際して用いられる
高御座（たかみくら）
御帳台（みちょうだい）

浦幌神社氏子会

定期総会を開催

去る三月二十二日に浦幌神社氏子会定期総会が開催され、慎重審議のうえ、案件すべてが原案どおり可決されました。本年度の当番区は、南町一区・宝町一区・宝町区の三町内です。八月二十四日・二十五日に斎行される「夏季みこし祭」の準備をお願い致します。今年も皆様のご協力をお願い申し上げます。

浦幌神社氏子会役員改選

岡本幸雄氏・石田雅之氏 理事勇退
坂下哲哉氏・北村昌俊氏 理事就任

今年度の浦幌神社氏子会定期総会で、任期満了に伴う役員改選がございました。岡本幸雄氏・石田雅之氏の両理事が勇退、新理事に坂下哲哉氏（光南）・北村昌俊氏（北町一区）が就任致しました。勇退されました岡本幸雄氏は、昭和五十五年から総代に就任、平成元年に総代長、同二十一年に理事を歴任され、平成十八年に発足した奉仕団体「やすぎ会」

の二代目会長も務められました。石田雅之氏は、平成二十二年より理事を務められました。永年に亘るご奉仕と崇敬の念に役員一同心より感謝申し上げます。また、四月より就任されたお二人には、今後の神社の護持運営にご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

春の社日祭を斎行

去る三月二十七日午後一時より、春の社日祭を斎行致しました。社日祭は、土地の神様に五穀豊穰と農事安全を祈願するお祭りです。今年の十勝は雪不足で、今後の天候による農作物への被害が心配されておりますが、順調に作付けの準備も進んでいるようです。新しい御代を迎える今年の収穫が、事故無く、豊作でありますように参列者と共にご祈念致しました。



浦幌神社の鯉のぼり

浦幌神社では、端午の節句にあわせて、子どもたちの健康を願い、境内に鯉のぼりを上げます。お子様、お孫様と一緒に空高く、勇壮に泳ぐ大きな鯉のぼりをどうぞ見に来て下さい。

期間 四月二十七日～五月五日まで



浦幌神社行事予定

四月一日 月次祭
四月十五日 月次祭

発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一

電話 〇一五・五七六・二四四八